



# **エンターテイメント株式会社**

(東京証券取引所 スタンダード市場 証券コード 4650)

## **2023年3月期 第3四半期 決算補足説明資料**

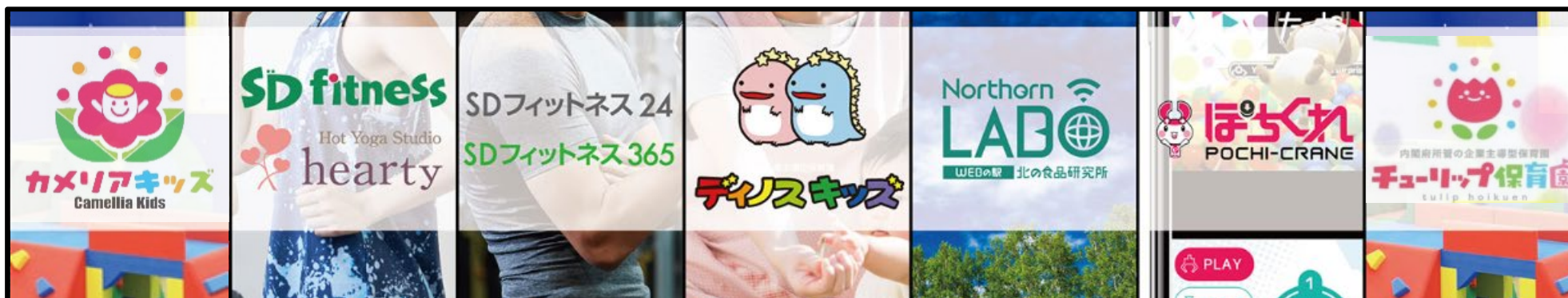
**2023年2月10日 (金)**

**SDエンターテイメント株式会社 代表取締役社長 長谷川 亨**

## 〈2023年3月期 第3四半期 事業概況〉

### ▶ 2023年3月期 第3四半期 トピック

- ▶ 2023年3月期 第3四半期 業績
- ▶ 2023年3月期 第3四半期 事業別概況
- ▶ 2023年3月期 第3四半期 事業動向
- ▶ 2023年3月期 第3四半期 今後の展開



### 〈 ウェルネス事業 - 保育 - 〉

- ・ 園内運動プログラムの実施
- ・ ディノスキッズ白石園・ディノスキッズ東区役所前園にて園外保育の実施

### 〈 ウェルネス事業 - フィットネス - 〉

- ・ キッズスクール『スタジオスター』大阪天六店 10月オープン
- ・ キッズパルクール本格導入に向け、SDフィットネスフォルテ大河原店で体験会開催
- ・ 新商品 味の素冷凍食品とコラボ アスリート餃子販売

### 〈 EC事業 - ノーザンラボ - 〉

- ・ ECモールへの出品強化

## 〈2023年3月期 第3四半期 事業概況〉

▶ 2023年3月期 第3四半期 トピック

### ▶ 2023年3月期 第3四半期 業績

▶ 2023年3月期 第3四半期 事業別概況

▶ 2023年3月期 第3四半期 事業動向

▶ 2023年3月期 第3四半期 今後の展開

## 〔連結損益計算書〕

(単位：千円)

- 前事業年度に実施した構造改革に伴う「事業の選択と集中」「不採算店舗の整理」により売上高は減少したものの、構造改革と並行して実施したコスト削減等の効果もあり営業利益、経常利益は大幅に改善
- 特別利益・特別損失については、主に転貸物件の契約解消に伴う資産除去債務戻入益の計上と原状回復費用等の引当金計上によるもの

	2022年3月期 第3四半期累計	2023年3月期 第3四半期累計	増減額
売上高	2,928,264	2,757,665	▲170,599
売上総利益	2,670,046	2,545,866	▲124,180
販売費及び一般管理費	2,819,625	2,570,383	▲249,242
営業利益	▲149,578	▲24,517	125,061
営業外収益	7,467	4,326	▲3,141
営業外費用	72,059	47,405	▲24,653
経常利益	▲214,170	▲67,596	146,573
特別利益	34,435	74,153	39,718
特別損失	36,664	179,376	142,711
税金等調整前四半期利益	▲216,399	▲172,818	43,581
親会社株主に帰属する四半期利益	▲296,619	▲238,857	57,762

## 〔セグメント別損益〕

(単位：千円)

## ■ウェルネス事業

保育では第3四半期も高い園児充足率を維持できており売上高は順調に推移。

フィットネスでは構造改革による「事業の選択と集中」「不採算店舗の整理」により利益が改善。

## ■クリエイション事業

オンラインクレーンゲームは2021年8月の拠点統合により売上高は減少したものの、経費の圧縮により利益は改善。

## ■不動産賃貸事業

前期自社ビル売却の影響により売上高・営業利益ともに半減

	2022年3月期 第3四半期累計	2023年3月期 第3四半期累計	前期比
<b>売上高</b>			
ウェルネス事業	2,293,160	2,345,305	102.3%
クリエイション事業	174,742	115,119	65.9%
不動産賃貸事業	246,996	127,627	51.7%
その他事業	213,365	169,612	79.5%
<b>営業利益</b>			
ウェルネス事業	▲48,012	69,522	—
クリエイション事業	▲52,426	▲15,689	—
不動産賃貸事業	154,343	77,549	50.2%
その他事業	▲203,482	▲155,900	130.5%

※ウェルネス事業のフィットネスに含まれているインターネットカフェは2022年5月をもって撤退しております。

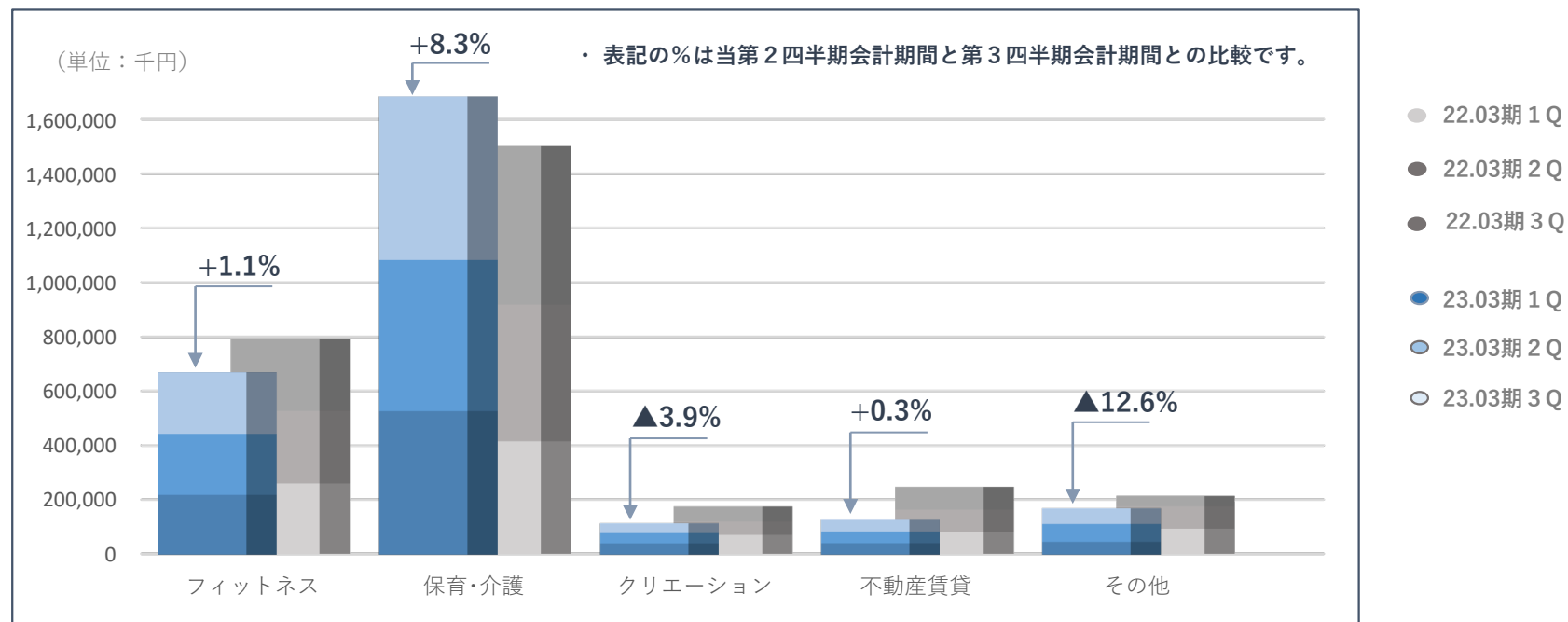
※その他事業は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり主にEC事業やコールセンター事業、カウネット代理店事業となります。

〔セグメント別損益 - 主要事業売上高比較 - 〕

- 前年比較<sup>※)</sup>では下回ったものの第3四半期会計期間は第2四半期会計期間と比べ売上高は4.2%UP。新型コロナの影響を受けたものの、フィットネスでは第2四半期会計期間に比べ1.0%増加。

■ 主要事業の売上高比較

※ 前年度比較は前年度に実施した構造造改革(第1フェーズ)に伴う「事業の選択と集中」「不採算店舗の整理」による減少



	フィットネス	保育・介護	クリエイション	不動産賃貸	その他
第1四半期会計期間	218,294	524,482	41,712	42,221	47,048
第2四半期会計期間	223,209	553,524	37,427	42,648	65,413
第3四半期会計期間	225,615	598,533	35,979	42,757	57,150
第2・3四半期比較 増減額	+2,406	+46,008	▲1,448	+109	▲8,263

## 〔連結貸借対照表〕

(単位：百万円)

資産の部	2022年3月末	2022年12月末	前期比較	資産の部	2022年3月末	2022年12月末	前期比較
流動資産	1,851	1,516	▲335	流動負債	2,453	2,297	▲155
（現金及び預金）	1,463	1,216	▲246	（短期借入等）※	1,589	1,631	42
（売掛金）	156	145	▲11	（その他流動負債）	864	665	▲198
（その他流動資産）	231	154	▲76	固定負債	1,480	1,021	▲459
固定資産	3,649	3,131	▲517	（社債・長期借入）	1,189	826	▲362
（有形固定資産）	2,669	2,592	▲77	（その他固定負債）	291	194	▲96
（無形固定資産）	60	32	▲27	負債合計	3,934	3,318	▲615
（投資その他の資産）	919	506	▲412	株主資本	1,558	1,320	▲238
繰延資産	3	2	▲0	純資産合計	1,570	1,331	▲238
資産合計	5,504	4,650	▲853	負債・純資産合計	5,504	4,650	▲853
				自己資本比率	28.5%	28.6%	—

※ 短期借入の他、一年内返済予定の社債、一年内返済長期借入を含んでおります。

※ 百万円未満は切り捨てて表示しております。



## 〈2023年3月期 第3四半期 事業概況〉

▶ 2023年3月期 第3四半期 トピック

▶ 2023年3月期 第3四半期 業績

### ▶ 2023年3月期 第3四半期 事業別概況

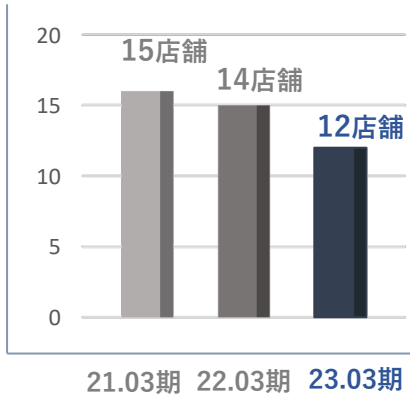
▶ 2023年3月期 第3四半期 事業動向

▶ 2023年3月期 第3四半期 今後の展開

〔ウェルネス事業 - フィットネス - 〕

■ 第3四半期会計期間は新型コロナの影響を受けながらも、前期の構造改革(第1フェーズ)の効果と行動制限がない日常の動きもみられ収益が回復傾向に

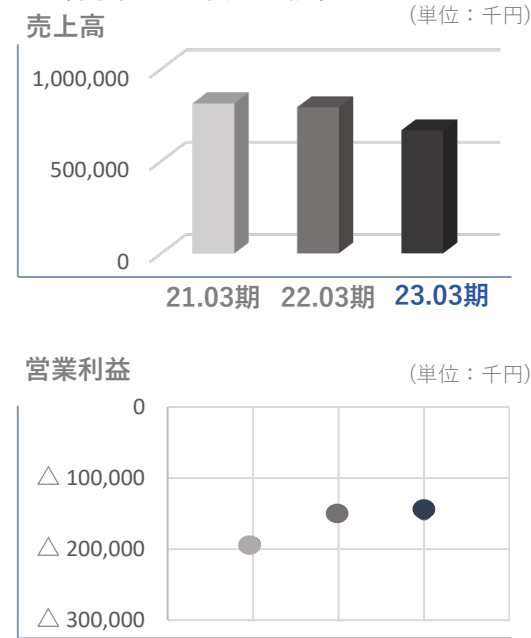
■ 店舗数推移  
〈同第3四半期比較〉



※ 2022年5月 インターネットカフェ事業を撤退し、2022年10月より当社初のキッズスタジオスタート

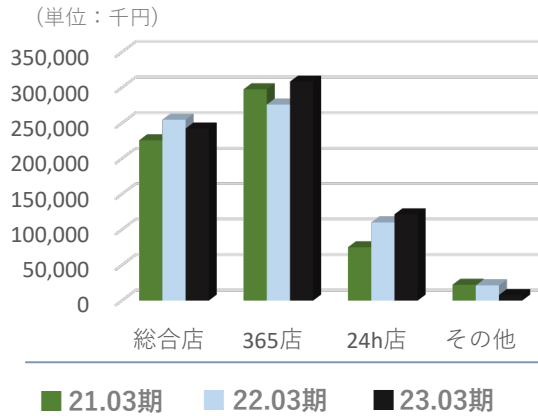
コロナ以降事業収益の回復を図るため「業態変更」「事業の選択と集中」「不採算店舗の整理」を行い、改善が難しい店舗を閉店

■ 売上高・営業利益推移  
〈同第3四半期比較〉



構造改革による「事業の選択と集中」「不採算店舗の整理」により売上高は減少しているものの、利益は改善。前年同第3四半期累計期間と比べ、営業利益+1,944千円。

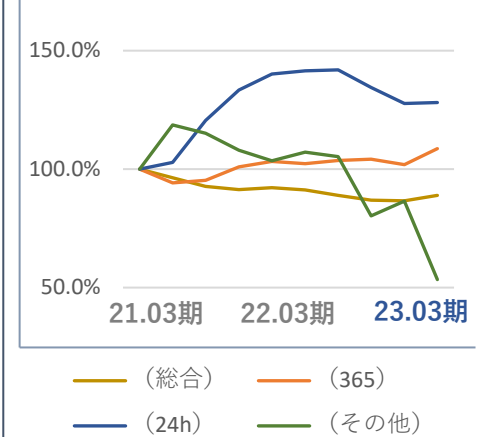
■ 既存店舗業態別売上高推移  
〈同第3四半期比較〉



※ 上記の表は、現行既存店舗の業態変更後の売上高の経過を業態別にまとめ同第3四半期にて比較しております。  
※ その他は、インターネットカフェ・ピラティス等となります。

・ 365店舗、24h店舗は着実に推移

■ 既存店舗業態別会員在籍増減推移  
〈同第3四半期比較〉



※ 上記の表は、21.03期3Q時点から23.03期3Qまでの現行既存店の会員在籍増減率の推移となります。

・ 第3四半期は第2四半期と比べ、全体的に微増。一部店舗にて、新規入会キャンペーン実施。

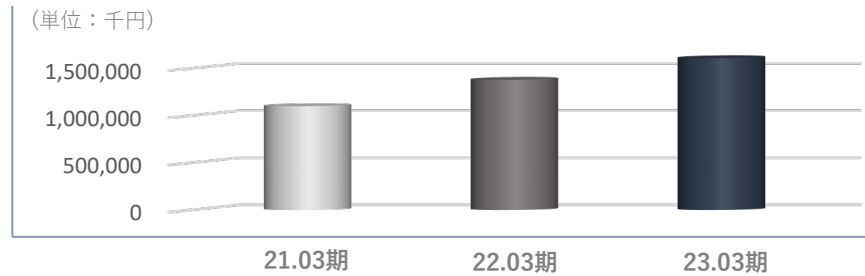
・ 【その他】の会員数減少は阪急伊丹駅前にて、業態変更による現会員の退会によるもの

〔 ウェルネス事業 - 保育・介護 - 〕

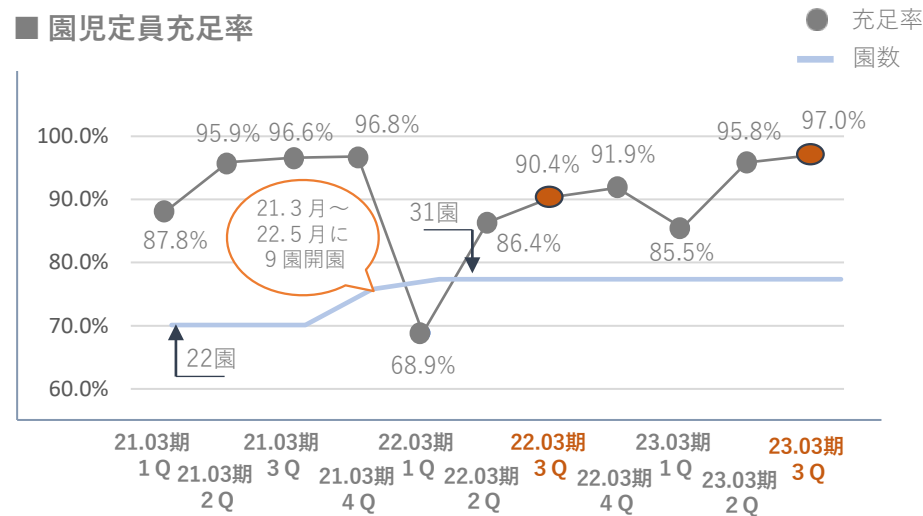
■ 保育は園内外のサービスを充実させ売上高は順調に推移、介護では都内の通所介護所閉所

〈 保育 〉

■ 売上高推移〈同第3四半期比較〉



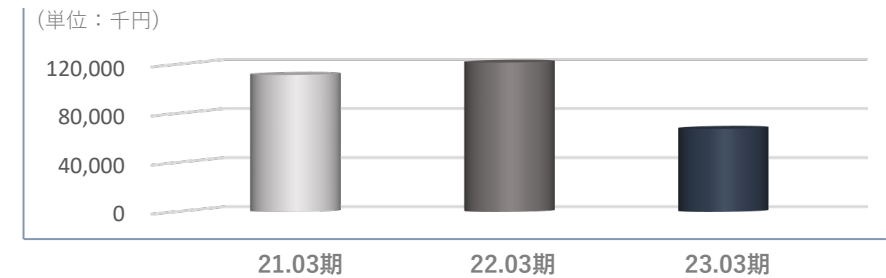
■ 園児定員充足率



※ 3期連続充足率90%以上を維持

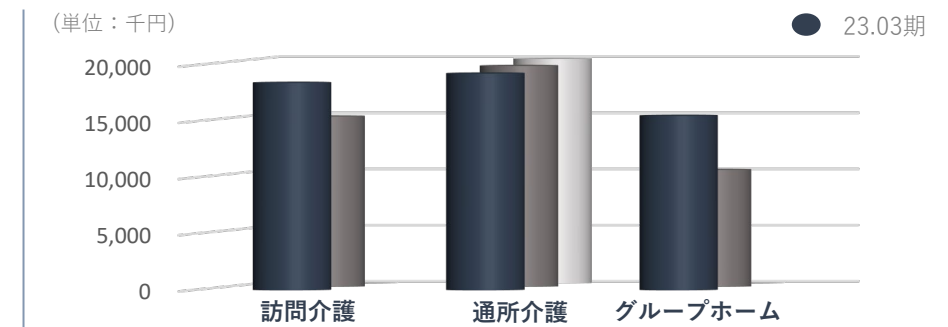
〈 介護 〉

■ 売上高推移〈同第3四半期比較〉



※ 2022年5月末で通所介護3施設閉所（東京都江東区）

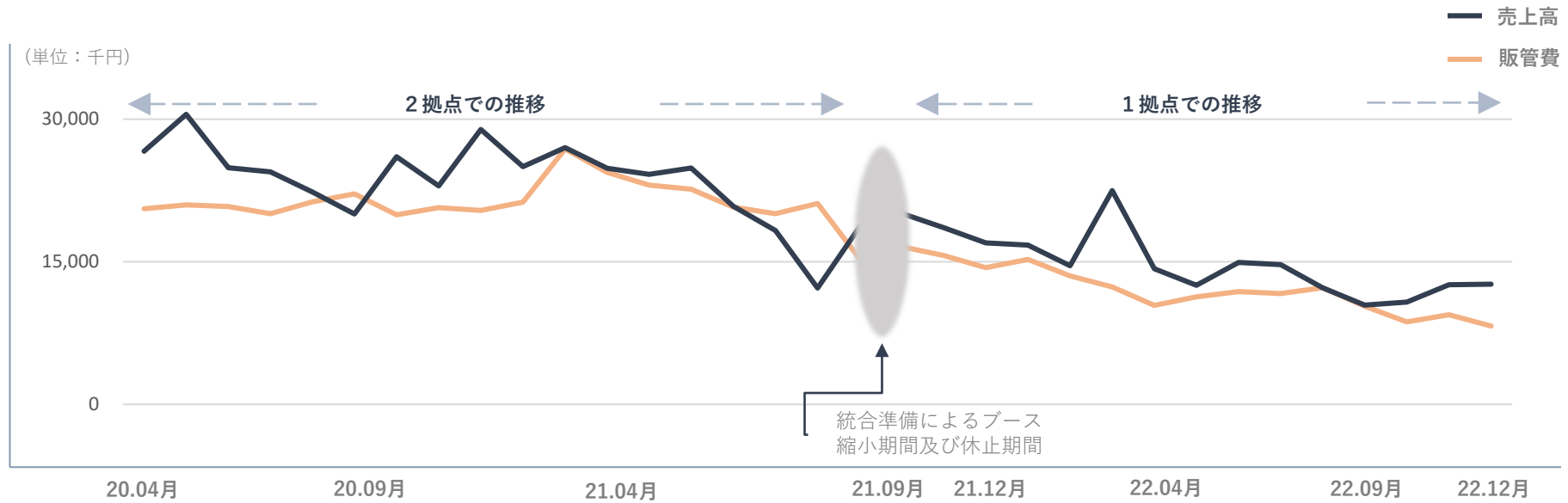
■ 既存店舗のみの業態別売上高推移  
〈同第3四半期比較〉



※ 訪問介護は2022年3月開所以降順調に契約数を伸ばしている  
通所介護はコロナ禍以前の利用状況に戻りつつある兆し  
グループホームは2棟目(2022年3月開所)についても徐々に伸びている

## 〔 クリエーション事業 - オンラインクレーンゲーム - 〕

■ 拠点統合(2サイト→1サイト)により第3四半期の前期比売上高は約44.1%減少したものの、販管費等の固定費については約44.5%縮小



## 〈2023年3月期 第3四半期 事業概況〉

▶ 2023年3月期 第3四半期 トピック

▶ 2023年3月期 第3四半期 業績

▶ 2023年3月期 第3四半期 事業別概況

**▶ 2023年3月期 第3四半期 事業動向**

▶ 2023年3月期 第3四半期 今後の展開

## 〔 ウェルネス事業 - 保育 - 〕

## ■ SDグループ各園で独自の園内サービス実施

## ○ カメリアキッズ（ITグループ株）では「ベビーヨガ&amp;マッサージ」イベントの実施

親子で触れ合いながらリフレッシュできるだけでなく、本格的な冬を前に心身ともに健康な身体づくりを行うイベントです。



## ○ チューリップ保育園（株フォーユー）では「親子でスキンシップヨガ」イベントを2022年10月より実施

ふれあい遊びをたくさん取り入れた親子ヨガと一緒に身体を動かすことで赤ちゃんも心が満たされ親子の絆がさらに深まります。

「産後のケア」「赤ちゃんの体調の把握」「子育てストレス軽減」に効果的。



## ○ ディノスキッズ（SDエンターテイメント株）で運動向上にサーキット遊びをプログラムに導入

近年、子どもの体力の低下が見受けられます。ディノスキッズでは幼年期から様々な動作で楽しく身体を動かせるよう、サーキット遊びをカメリアキッズから取り入れ、8月より始めております。



## ○ ディノスキッズ（SDエンターテイメント株）にて園外保育実施

白石園では新さっぽろ水族館、東区役所前園では丘珠空港への園外保育を実施いたしました。（2歳児および1歳児高月齢対象）

園外保育は、通常の保育とは異なる環境に子供たちを連れていくことで、普段では得られない体験ができることを目的としています。

その結果、子供たちがさまざまな事柄に興味を持てるようになることが、園外保育の大きなメリットです。



## 〔 ウェルネス事業 -フィットネス- 〕

- 大阪天六店の「24時間ジム×インターネットカフェ」を「24時間ジム×キッズスタジオ」に変更し、2022年10月1日オープン。キッズスタジオは子どものための“エンタメの学校”として各種レッスンを用意

## 〇3歳から通えるエンタメスクールです

スタジオスターは初心者向けのレッスンを用意しているので、習い事が初めてでも楽しく、安心してはじめられます。ダンスをはじめさまざまなレッスンを通して、「好きなことを見つける」「好きなことを特技にする」を応援する エンターテインメントスクール です。



## ■ 新商品 味の素冷凍食品とコラボ アスリート餃子販売

味の素『For ATHLETE』ギョーザ（コンディショニングギョーザ、エネルギーギョーザ）を5店舗で販売、3ヵ月累計で1,000袋を販売しました。



## 〈2023年3月期 第3四半期 事業概況〉

- ▶ 2023年3月期 第3四半期 トピック
- ▶ 2023年3月期 第3四半期 業績
- ▶ 2023年3半期 事業別概況
- ▶ 2023年3月期 第3四半期 事業動向
- ▶ 2023年3月期 第3四半期 今後の展開**



〔 ウェルネス事業 - フィットネス① - 〕

■ STUDIO STAR



○ スタジオスター 3つの特徴

- ① 少人数制クラスで一人ひとりに合った指導  
習い事が初めての子も安心の少人数クラス。講師が一人ひとりのレベルに合わせて声掛けを行い、子どもたちが自信をもってパフォーマンスできるようにリードします。
- ② 最前線で活躍するプロの講師陣から学べる  
講師は若手実力派からアーティストバックダンサーまでの最前線で活躍するプロが担当！キッズ指導に強いプロの講師が子供たちの能力を最大限に引き出します。
- ③ 夢に繋がる仕組み  
動画撮影・編集のスキルや、安全に情報発信するための知識を学ぶことができるレッスンを開講！クリエイティブな発想力を養うことができます。

○ スタジオスター阪急伊丹駅前校 オープン！

大阪天六店につづき、2023年2月1日（水）にスタジオスター阪急伊丹駅前（兵庫県伊丹市）をオープンいたします。

## STUDIO STARとは？

自分の好きなことで活躍したい子どもたちの夢を応援するエンターテイメントの学校です。  
全ての子どもたちの可能性を信じて、様々な分野で活躍するプロの講師から学べる機会を提供します。

阪急伊丹駅前にOPEN!

3歳から通える  
ダンススクール

スクール第1期生募集

ダンスレッスン体験会

1/28(土)より随時開催!

キッズクラス 3歳～小学1年生 | リトルクラス 小学1～3年生  
※動きやすい服装、汗拭きタオル、お飲み物、お着替え(お持ちください)

定員

各20名

参加費

550円

	火曜日・水曜日	土曜日
キッズクラス	16:15～17:15	10:00～11:00/13:00～14:00
リトルクラス	17:30～18:45	8:30～9:45

※スタジオ内に更衣室がございますので必要なお着替えをお持ちください。※体験開始時刻20分前までにお入りください。  
※お子様のマスクの着用は任意です。

申込方法

事前にLINEもしくは電話\*でお申込ください。  
\*オープンキャンパスの予約とお伝えください。

LINE\*のご予約はこちら▶

※このQRコードでは体験予約のご予約ができません。ご予約の際は必ずお電話にてご予約ください。

24時間お申込OK!

STUDIO STAR 阪急伊丹駅前

☎ 0120-937-744

「オープンキャンパスの予約」もお伝えください。

〒664-0851 兵庫県伊丹市中央1丁目5-3 ボンタンビル 2F

平日営業中 月 11:00～14:00 水 11:00～14:00/17:00～19:00  
土日営業中 土 14:00～19:00 日 10:00～18:00

※受付時間: 10:00～18:00  
※お電話受付時間: 10:00～18:00

STUDIO STARが選ばれる理由は裏面をご覧ください ▶▶▶▶

## 〔 ウェルネス事業 - フィットネス② - 〕

### ■ SDフィットネス イベント&サービス展開

#### ○ 第2回キッズ・パークールGOGO体験 in 大河原 1月14日・1月15日に開催いたしました

3歳から小学2年生までを対象に、フランス生まれのアーバンスポーツ「パークール」を体験するイベント  
地域の子どもたちへ新しいスポーツを体験する機会を提供

新規オープンは 2023年2月12日 予定

#### ○ SDキッズスクール

SDフィットネス フォルテ大河原店・SDフィットネス365 小倉駅前店でキッズスクール開校

SDキッズスクールは、誰もがスポーツ好きになれる場所。  
多くの子どもたちに体を動かす楽しさを知ってもらいたいと、幼児から中・高生まで多彩なプログラムを用意しています。



ヒップホップ・ジャズ・ベリーダンスなどで、リズムに合わせて楽しく運動しながら基本的な体づくりをしていきます。音感、リズム感、表現力が鍛えられます。



〔 EC事業 - ノーザンラボ - 〕

■ ECモールへの出品

Amazon・楽天などのECモールに出店準備中。3月頃出店予定。  
自社商品（プロテイン・サプリメント）に加え北海道物産のギフトセットなどを販売予定。



## 〔対処すべき課題〕

## 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染症の影響が和らぎ緩やかに回復へ向かう動きがある一方で、急激な物価上昇、原材料や光熱費等の高騰の影響を受け景気の先行きは不透明な状況が続くものと思われま

2022年3月期において、当社グループは、事業収益力の回復及び安定的な財務基盤の強化を図るため「有利子負債の大幅削減」、「事業の選択と集中」、「不採算店舗の整理」を柱とする構造改革（第1フェーズ）に取り組んでまいりました。今期より、第2フェーズとして、主力であるウェルネス事業の成長戦略等に取り組んでおり、フィットネスでは新サービス提供施策や地域に密着したサービスの提供を行い会員獲得等に注力し、保育では園内サービスプログラムや来年度の園児獲得に向けた活動を推進いたします。また、E C事業ではP B新商品の開発を進めてまいります。

## 免責事項

本資料は、当社の企業説明に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。

本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性・完全性を保証または約束するものではなく、今後、予告なしに変更されることがありますので予めご了承ください。